

下関・吉田「晋作の湯」が12月26日（風呂の日） いよいよ復活！ 第三者事業承継で再開へ

～ 奇兵隊の里に「熱気」ふたたび。吉田産ジビエの振る舞いも ～

合同会社Ku. ver. Land（本社：山口県下関市、代表社員：久芳 虎丈）及び株式会社リージョナルマネジメント（本社：山口県下関市、代表取締役：北尾 洋二）は、昨年5月に一旦閉業いたしました、下関市吉田の日帰り温泉施設「晋作の湯」を第三者承継（事業承継）し、新たに支配人として中原貴志氏が就任し、2025年12月26日（金・風呂の日）午前8時より新体制にて営業を再開（再始動）いたします。

本プロジェクトは、単なる施設の再開にとどまらず、地域資源を活かした新たな価値創造を目指す「晋作の湯『ととのい』プロジェクト」として推進しています。その象徴として、「サウナ」を併設（貸切／2時間制）するとともに、オープニングイベントでは地元・下関市吉田産のジビエ（猪肉等）を使用した「振る舞い鍋」を実施いたします。

つきましては再開業当日の朝、報道関係者の皆様向けに、一般オープン前の内覧・撮影時間（7時30分から8時まで）を設けております。お客様が入場される前に、浴場内やサウナ、準備中の振る舞い鍋の様子を撮影いただけます。

7:30～8:00 【報道関係者様限定】内覧・施設内撮影

※湯気の上る一番風呂（無人）、新設サウナ、ジビエ鍋の調理風景等撮影可

8:00～ グランドオープン（一般営業開始）

8:30～ 「下関市吉田産ジビエの振る舞い鍋」実施

※入浴されたお客様限定で無料配布（なくなり次第終了）

【本件のポイント】

- （1）**第三者承継による復活** 地域に愛された温泉の灯を消さないため、地元起業家が連携し事業を承継。新たな体制で運営を行います。
- （2）**サウナを新設** 「ととのい」プロジェクトの一環として、サウナを併設しました。
※2時間区切りの貸切制／別途利用料金／当局の指導も受け安全面にも配慮
- （3）**地域連携と「食」の提供（ジビエ）** 今後、地域や関連事業者との連携企画を順次展開予定。第一弾として、オープン当日に地元関係者の協力による「吉田産ジビエ」を活用した振る舞い鍋を行います。

【「晋作の湯」について】

晋作の湯は2008年にオープンし、高杉晋作ゆかりの「東行庵」に隣接した、天然ラドン温泉の日帰り温泉施設。この度事業承継にあたり、部分改修以外は既存施設を活用。

営業時間：8時～20時

入浴料：1,000円（小学生以上）／未就学児無料

<住所> 山口県下関市大字吉田1202-3

※本件に関する「晋作の湯」へのお問い合わせは、下記にて対応。



【本件に関するお問い合わせ先】

晋作の湯「ととのい」プロジェクト・(株)リージョナルマネジメント
電話 083-227-4404 (JOIN083) E-mail. shinsaku@tmr-inc.jp